

羽島顆粒工業株式会社

SDGs宣言

2024年 7月 1日
羽島顆粒工業株式会社
代表取締役 森 正智

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「人権・働きがい」

従業員一人ひとりが自律して事業に携わることができるよう積極的に人材育成を行うとともに、健康経営・ダイバーシティ経営を積極的に推進してまいります。

<主な取り組み>

- ✓健康経営優良法人認定の取得継続、ストレスチェックと健康診断後のフォローの徹底等により従業員の健康を推進
- ✓時間外労働の削減・多様な働き方の整備によりワーク・ライフ・バランスを実現
- ✓社員間の交流への補助等により風通しの良い職場作りを推進



「環境」

食品事業者としてフードロスをなくすために3R推進に取り組むとともに、グリーンエネルギーの活用や森林保全を通して「自然を守る」活動を積極的に進めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓環境マネジメントシステムの構築への取り組み推進
- ✓廃棄物削減の推進
- ✓グリーン電力使用、ボイラー入れ替え等によるCO2削減
- ✓社有森の育成により岐阜県環境保全に貢献



「製品・サービス」

50年以上にわたり培った技術と経験により、今日の食文化に欠かせない「顆粒」を通じて、豊かな日本の食生活を支えます。未来に渡って豊かな食文化の創造を続けるために、食に関する新たな提案・開発を継続してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ISO9001に則った品質管理の徹底による高品質な製品の製造
- ✓粉砕やコーティング等、味・色・食感等の多種多様なニーズに対応できる技術の提供
- ✓顆粒の加工技術を生かした提案による栄養価の高い食品提供への貢献



「地域貢献・社会貢献」

地元羽島市に根付いた企業として、次世代を担う子供たちへの教育支援を行うとともに、地域活性化に繋がる取り組みに積極的に参画してまいります。

<主な取り組み>

- ✓職業体験の受け入れ、出張授業による教育支援の実施
- ✓地域人材の積極的な活用と自律人材の育成
- ✓地域のイベントへの協賛と参加



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。